

活動紹介

= 蒸しパンの味は春の味 =

4月29日（日）、恒例の公園春まつりが行われました。バードウォッチングや工作教室、ハチミツ絞りのほか、金管アンサンブルのコンサート、すっかりおなじみとなったウォーターアートの披露などがありました。外部から参加の「子供限定アサリのつかみ取り」は始まる前から長い列ができるほど大人気でした。

葦の会も、ゲームコーナーを開設したりコーヒー、ポップコーン、うどん・むすびの販売やフリーマーケットを出店したりしてまつりを盛り上げました。今年初の試みとなったサツマイモ入り手作り蒸しパンも「ほかほかで春の味がするね」と好評でした。好天に恵まれた一日、最後のプログラム、ピンゴゲームまでたくさんの親子連れでにぎわいました。



ウォーターアートに見入る子どもたち

= 葦の会総会 =

4月8日（日）、葦の会第15回総会が開かれました。29年度活動報告、会計報告と監査報告の承認につづいて、30年度の活動計画案、予算案が審議され可決されました。昼食のあと、午後から各チームミーティングが持たれ、それぞれ新年度の活動内容について話し合いました。これまで少人数で頑張っていた環境サポートチームに4人の新メンバーが加わり、その活動の広がり期待が寄せられています。

= 今年も作ると 紙芝居 =

新メンバーを迎えたショートプログラムチームも、新たな取り組みを始動しました。

今秋、公園内に傷病クロツラヘラサギの保護センターが設置されることをうけて、クロツラヘラサギを主人公にした大型紙芝居の製作を考えています。ショートプログラムチームで



は既に「韓国のおともだち クロツラヘラサギのクンちゃん」という紙芝居を製作・上演していますが、同じクロツラヘラサギを主人公にした今回の紙芝居はどんなお話になるのでしょうか、楽しみです。秋のふれあいまつりでの上演を目指しチームメイトは張り切っています。乞うご期待!!

どんな紙芝居が出来るかな。クロツラヘラサギのデフォルメ画